

まち普請 第5回 検討会 ~検討会~

日時 H19.8.25(土) 15:00~17:00 場所 今宿ケアプラザ

出席者(市役所) 肥山 (今コミ) 滝川、木村、片田、三浦、長野、青木、小笠原、徳留、村松

1. 全体報告

- ・ 活動助成金の交付が認められた(30万円)。8月23日交付手続きした。
- ・ 中間報告会開催 10月15日(月) 14:15~14:45 横浜関内ビル5F
主に現時点の問題点を報告する。近日中に今コミ参加者を取りまとめる予定

2. 第一チームから報告

(東急の森の件)

- ・ 8月22日 東急不動産の担当課長と打合せした
- ・ 「緑地保存地区」に指定されている為、勝手にいじれない
- ・ 何かいじる場合は横浜市環境創造局(旧緑政局)の許可が必要
- ・ 管理の関る部分について東急の裁量でいじることは可能
- ・ 具体的には可能なもの
森からの水の利用、落ち葉の利用、フェンスに邪魔になる枝の伐採、フェンスにかける樋(但し足場は森側はダメ)
- ・ 基本的にダメなもの
地面をいじること、樹木を切ること及び剪定(剪定は法人格を持った団体が申し込んだ場合は検討する) 巣箱、カブト虫の生育
<行政からのアドバイス>
 - ・ すでに税金の減免はされている
 - ・ 横浜市が土地を購入することはない。環境創造局が許可することはない
 - ・ 今コミと東急の話し合いとなる。何回か打合せをしながらお互いの信頼関係を築き上げていくことが重要。区役所に入ってもらおうと良い。また、地元の町内会や子ども会と連携したほうが東急としてもより真剣になる(地元には弱い)
 - ・ 具体的に何をしたいかをWG内で良く検討して文書かして東急側に説明した方がよい(“なんとなくこうしたい”では相手も真剣にならない)

3. 第3チームから報告

- ・ 8月6日 打合せを行った。..チームの役割確認、ビオトープの集水方法、井戸、
ハイブリット発電
- ・ 8月11日 現地でビオトープ位置の検討をした。..果樹園の下側 10m x 2m程度
- ・ 8月23日 フェリス女学院大学にてビオトープ、ハイブリット発電の勉強会

4. 第4チームから

ホームページに本会議の議事録を載せることにしたい

(書記 村松)

次回 **子どもWSのまとめをおこなう**

9月4日(火) 15:00~17:00 今宿ケアプラザ(当日14:00~15:00 菜の種を播いた後にまとめを行う)

定例会

9月15日(土) 14:00~16:00 今宿ケアプラザ